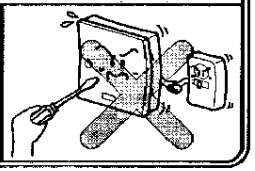
故障かな？！と思ったら

⚠ 警告

分解禁止

修理技術者以外の人は決められた項目以外は、絶対に分解・改造は行わないでください。
故障・感電の原因になります。



●**次のような場合は、故障ではありません。**修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、**お求めの取付店・販売店、又は東陶メンテナンス(株)**へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.19)をご確認ください。

修理を依頼される前に			
現　象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が出ない	光電センサーの表面が汚れていませんか。	汚れを取る。	13ページ
	光電センサーの前に障害物がありませんか。	障害物を取り除く。	—
	止水栓は開いていますか。	止水栓を開く。	8ページ
	(AC100Vタイプ) 電源線コネクタは接続されていますか。	コネクタを接続する。	8ページ
	(乾電池タイプ) 乾電池は入っていますか。	乾電池を入れる。	14～15ページ
	(乾電池タイプ) 電池切れ表示ランプが点滅していませんか。（光電センサー感知時又は押ボタンスイッチによる洗浄時）	点滅していれば電池を交換する。	14～15ページ
	信号線コネクタは確実に差し込まれていますか。	コネクタを差し込む。	8ページ
	停電中または断水中ではありませんか。	回復するまで待つ。	—
	感知距離は適正な長さに設定されていますか。	感知距離を適正な長さに設定する。	11ページ
	(乾電池タイプ) 万一上記の箇所を調べてみても、水が出ない場合は、乾電池の寿命が考えられますので、その場合は新しい乾電池に交換してください。		

修理を依頼される前に			
現　象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
吐水量が少ない	止水栓が絞られた状態にセットされていませんか。	適正な位置まで、止水栓を開く。	8ページ
水が止まらない	ピストンバルブの小穴がごみづまりしていませんか。	小穴を掃除する。	16ページ
	ピストンバルブのフィルターがごみづまりしていませんか。	フィルターを掃除する。	16ページ

アフターサービス

【修理を依頼する前に「故障かな？！と思ったら」(P.17)をご確認ください!】

保証書（この説明書のP.22が保証書になっています）

●この製品は保証書の内容にしたがって保証されています。据付け引渡日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

●保証期間は保証書の保証期間をご確認ください。

補修用部品の供給期間

この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。

保証について

●保証期間中は

保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付けラベルなどの注意書にしたがっていない場合の不具合など」は有料になります。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(本ページ)をご確認ください。

修理を依頼されるときは

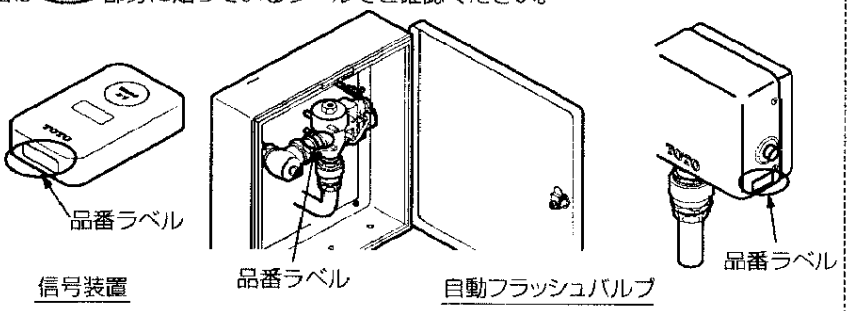
【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店又は**東陶メンテナンス(株)**(電話番号は裏表紙を参照してください)

【ご連絡いただきたい内容】

①住所、氏名、電話番号　②商品名　③品　番　④購入日
⑤故障内容、異常の状況（どこから水漏れしているかなど）　⑥訪問希望日

品番は○部分に貼っているラベルでご確認ください。



【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「**TOTO お客様相談室**」又は**東陶メンテナンス**（電話番号は裏表紙を参照してください）

修理料金のしくみ　〈東陶メンテナンス〉にご依頼の場合

修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料 で構成されています。

技術料　は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代　は、修理に使用した部品代です。

出張料　は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。